

笑顔の力を再確認！



5月に入り、子どもたちも学校の様子に慣れてきたことと思います。私自身は、毎朝、子どもたちの笑顔に接することで、一日分の元気をもらえたような気がします。子どもの笑顔に感謝です。また、ある保護者の方から「校長先生が朝、笑顔で子どもを迎えてくれることを子どもが喜んでいいます。」と言ってもらえました。とても嬉しくなりました。少しでも、子どもたちからもらえる元気を、子どもたちにも返していきたいと思えます。そのためには、これまで以上に学校を安全で安心できる場所にしてきたいと思えます。これからも、笑顔の溢れるレインボー学園にしていく所存ですので、保護者の皆様のご協力・ご理解をお願いします。

中学部が生徒会を中心に活動開始！

中学部の生徒が、自主的に昼休みのウォッチングを始めました。本年度からの新しい取組です。昼休みになると大勢の子どもたちが一斉に外に出て、遊び回ります。それに伴って、出会い頭にぶつかったりすることもあります。そんな事故を少しでも減らせるように、生徒たちがプラカードを持って巡回します。とても素晴らしいことだと思います。保護者のウォッチング当番の一助になればと思います。これからの彼らの活躍に期待してください。



一人でも船は揺れる

私は日頃、学校はたとえて言えば、生徒と教職員が乗った大きい船のようなものだと思います。クラスで考えれば、クラス担任を船長、クラスの20数名の乗組員が乗った小舟、学部で言えば、学部主任をはじめ、数名の先生方と子どもたちが乗った中型船にたとえることができます。船は港を出港した以上、自動車などのように途中で勝手に降りるわけにはいきません。船上では、特に、一人ひとりの勝手な行動も慎まなければなりません。陸上では一人だけのこととして済まされることが、船上では全員に影響します。一人が騒げば船は必ず揺れます。安泰に航海を続けていくためには、全員が心を合わせなければなりません。これが、集団生活の極意では、ないでしょうか。



5月16日から個人懇談が始まります。

5月16日(土)から、個人面談が始まります。学級懇談の際に、学部や学年・学級の目標や教育方針など説明があったと思いますが、今回は、個人での面談となります。保護者の貴重な時間をいただき、学校と家庭の連携が図られることを期待しています。その際には、現地校での様子や、家庭での過ごし方なども教えていただけると今後の指導に大いに役立つことができると思えます。お子様のより良い成長のために積極的に情報を共有していきたいと思えます。どうぞよろしく願います。

